

# 定例教育委員会会議録

(平成27年5月8日開催)

岡谷市教育委員会

# 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

日 時 平成27年5月8日(金)  
午前10時  
場 所 市役所6階 601会議室  
署名委員 小野委員 岩本教育長

## 【 次 第 】

### ○ 開 会

### ○ 教育長報告

### ○ 議 題

1. 学校評議員の委嘱について【資料No.1】 (教育総務課)
2. 就学支援委員の委嘱について【資料No.2】 (教育総務課)
3. 岡谷市いじめ防止等のための基本方針(案)について【別添資料】 (教育総務課)
4. 岡谷市教育委員会表彰について【資料No.3】(非公開) (教育総務課)

### ○ 報 告

1. 岡谷小学校統合計画の取り組み状況について (教育総務課)
2. 平成27年度岡谷市教育委員会主要事業年間計画 (各課)
3. 平成26年度教育委員会施設の利用状況 (各課)
4. 岡谷市議会3月定例会一般質問要旨について (各課)

### ○ そ の 他

- ・行事等について (各課)
- ・その他

【次回開催予定】 6月5日(金) 定例教育委員会 13時30分 603会議室(庁舎6階)

## 出席委員

教育委員長 草間 吉幸、職務代理者 倉田 啓子、教育委員 小野 繁男、  
教育委員 橋爪 園美、教育長 岩本 博行

## 事務局(説明員)

教育部長 吉澤 洋人、教育部担当参事 橋爪 哲也、  
生涯学習課長 小坂 英之、生涯学習課副参事 鮎沢 要一、スポーツ振興課長 小松 厚、  
教育総務課主幹 両角 秀孝、教育総務課主幹 小口 邦子、教育総務課主幹 高橋 卓、  
教育総務課主査 伊藤 清和

## <会議録>

### ○開 会

委員長： それでは、ただ今より5月の定例教育委員会をはじめます。今年、総合教育会議が始まる節目の年でありますので、教育行政の発展により一層努めてまいりたいと思います。  
本日の署名委員は、小野委員と岩本教育長にお願いします。  
最初に、教育長報告をお願いします。

### ○教育長報告

私からは3点を報告させていただきます。

#### ・子どもたちの現況

5月の連休が終わりましたが、子ども達に事故、心配事案もなく良い休みが過ごせました。今のところ落ち着いた学校生活を送っているというのは大変ありがたいことだと思います。しかし、子ども達が良い時こそ、しっかりと子どもに目を向ける必要があるのかなと思っていますので、先生方にはアンテナを高くして子ども達の様子を見守ってほしいと伝えました。

#### ・新しい市議会議員の期待に応えたい

選挙により新しい議員が加わりましたが、公約をみると子育て支援をしっかりとやりたい、教育の充実を図りたいとおっしゃる議員さんが多く、うれしく思います。議員さんと一緒になって、またお力をお借りしながら、私どもも教育行政の発展に向けて頑張っていきたいと思っています。

また、委員長もおっしゃるように今年、総合教育会議の始まる節目の年なので、それぞれの立場で手を合わせ連携することが教育行政にとっては大事だと改めて感じています。是非期待に応えるように私どもも頑張っていきたいと思っています。

#### ・新しい魅力ある学校づくりに向けた統合企画教員の取り組みについて

昨日、統合企画教員の2人には、諏訪市、茅野市へ研修に行っていました。

諏訪市はものづくり科、茅野市は、縄文科があり、それぞれの科についての研修をしていただきました。お二人の報告を聞かせてもらいましたが、素晴らしい取り組みで多くのことを学んだとのことでした。これから私が期待している点として、岡谷市ではシルク文化とものづくり文化の2つをうまく融合させた、ふるさとおかやに学ぶ学習を岡谷市として大事に取り上げていきたいと思っています。これらの学習にはカリキュラムが必要なので、統合企画の2人の先生にはそのカリキュラム作成の先頭に立ってやっていただこうと思っています。委員さんからもシルクとものづくりが融合した学習を考える上で何か良いお知恵があればお出しいただき、一緒になって良いものにしていきたいと考えています。

草間委員長： 教育長より報告がありましたが、ただいまの件についてご質問等ございますか。

小野委員： カリキュラムはいつごろの作成を考えていますか。

岩本教育長： 今年からできるところはやっていきたい。諏訪市では、ものづくりの記念として時計をつくっているが、岡谷では何かシルクを使ってもものづくりをして、それをどの子にとっても、岡谷市で育った宝物にできればと考えています。総合的な学習等を使って、シルクあるいは、ものづくりのことを無理のないなかで取り入れ、充実した学習にしたいと思っています。

倉田職務代理： 岡谷市でも既に各学校でシルクを取り入れた授業を行っているが、カリキュラムができれば、それを校長会を通じて発信していくということですか。

岩本教育長： そうです。カリキュラムを作り、それをスタンダードとしてどの学校でも取り入れていただきます。

草間委員長： 新しい議員さんが当選されたが、良い関係づくりの中で、更なる岡谷市の教育の充実につなげていきたいと思っています。それでは、本日の議題に移ります。

○議 題

1. 学校評議員の委嘱について【資料No.1】

(教育総務課)

草間委員長： 議題1について事務局より説明をお願いします。

<事務局より説明資料No.1に基づいて説明>

草間委員長： ただいまの件について、何かご質問等ありますか。  
無いようですので、ご承認いただいでよろしいでしょうか。

【承 認】

2. 就学支援委員の委嘱について【資料No.2】

(教育総務課)

草間委員長： 議題2について事務局より説明をお願いします。

<事務局より資料No.2に基づいて説明>

草間委員長： 何かご質問等ありますか。

無いようですので、ご承認をいただいでよろしいでしょうか。

【承 認】

3. 岡谷市いじめ防止等のための基本方針(案)について【別添資料】

(教育総務課)

草間委員長： こちらについては、先日の総合教育会議で市と教育委員会で内容について協議をしたわけですが、市と教育委員会それぞれで決定ということなので、これについて事務局より説明をお願いします。

事務局： 市では、5月1日の定例の行政管理委員会で決定をしていますので、教育委員会としては、本日の委員会で決定いただければと思います。

草間委員長： 内容については、これまで協議を重ねてきましたが、最終決定にあたり、何かご意見があればお願いします。

ご意見が無ければ、ここで岡谷市いじめ防止等のための基本方針をご承認いただきたいと思いますがよろしいでしょうか。

【承 認】

草間委員長： それでは、案を取っていただき、教育委員会の方針とさせていただきます。

4. 岡谷市教育委員会表彰について【資料No.3】(非公開)

(教育総務課)

(非公開により協議)

草間委員長： 次に報告事項についてお願いします。

## ○報告

### 1. 岡谷小学校統合計画の取り組み状況について

(教育総務課)

<事務局より統合推進委員会の平成27年度の体制と、統合に向けてのスケジュール、次回の統合推進委員会の内容について説明>

橋爪委員： 閉校記念式典が11月末とされていますが、なぜこの時期なのか説明をお願いします。人の心のけじめをつける場合に、時期としては3月なのかなと感じたのでお聞きします。

橋爪参事： 閉校の記念式典は3月末ということではなくて、年度の中のどこか良い時期を選んでということでした。その中で先生方が進めている日程もありますので、学校の中で打ち合わせをいただき、11月28日ということになりました。冬の最中ではやりにくいというような意見があるなかで、場所については、カノラホールなども検討しましたが、やはり岡谷小学校の建物が良いだろうということになりました。

草間委員長： 内容については、子どもも保護者も一緒に参加するということですか。

橋爪参事： そうなります。まだどういう形で呼びかけをするかなど詳細はこれから決めていくので、詳細が詰まってきたところでまたお話しします。

小野委員： 合わせて統合記念式典はいつ頃になりますか。

橋爪参事： いろいろな議論が進んでいるところですが、卒業式と入学式の間でというのも一つの案として出ています。先生方で良く打ち合わせをいただいて、決めていただこうと思っています。

草間委員長： 田中小、神明小の方では何か式をやる予定はありますか。

橋爪参事： 統合式典を3校一緒にやるという考え方になります。一方で神明小は50周年を迎えるので、そちらの記念式典は前倒しして、今年度中にやるということになっています。

吉澤部長： 式典としては、4月上旬が第一候補ですが、統合式といったもう少し簡略化した式を田中小と神明小では計画していく事になると思います。

倉田職務代理： 合同遠足、特別支援の交流の中身はどのように報告されますか。

両角主幹： 統合推進委員会で統合企画教員の方から報告があり、それを受けて委員にも報告させていただきます。

小野委員： 7月に就学先意向調査と保護者説明会があるが、日程について説明するのか、それともこれまでの経過を説明するのですか。

橋爪参事： 経過も含めて、特に通学バスがどうなるかが就学先の意向に影響するかもしれないので、その辺も合わせて説明をします。逆にそれまでに通学バスの方針を決めていければと思っています。

草間委員長： 通学バスは就学先の意向に影響をと思うが、バスを先に決定するのですか。

橋爪参事： それまでに通学安全部会にて方針を出してまいりますが、それにあたっては関係の保護者に説明していかないといけないので、そのタイミングが7月頃と考えています。

草間委員長： 通学距離が2km以上の子どもの数は分かっているのですか。

橋爪参事： 承知しています。

橋爪委員： 通学先の決定は何月頃を考えていますか。

橋爪参事： 7～9月くらいにかけて意向調査を行いたいと思っています。

草間委員長： はっきり何キロと明記していくのですか。

岩本教育長： 距離は目安であり、あとは子どもの状況により保護者との相談により決めていただくというところですね。

草間委員長： 是非柔軟にお願いします。

岩本教育長： 基本は子ども達のためにも歩いてもらいたいと思っています。これは財産だと思っています。

橋爪参事： ドア to ドアにするのかなど、投げかけをしていかなければいけない部分もあります。

倉田職務代理： 通学バスの件は見守り隊の活動にも影響してくると思います。

橋爪参事： 目的は子ども達に安全に学校に通ってもらうことなので、形はどうであれ、いろんな方に関わっていただきたいと思っています。

2. 平成27年度岡谷市教育委員会主要事業年間計画【別添資料】 (各課)

<事務局より別添資料に基づいて教育委員会主要事業の年間計画を説明>

3. 平成26年度教育委員会施設の利用状況【別添資料】 (各課)

<事務局より別添資料に基づいて、平成26年度施設利用状況について説明>

4. 岡谷市議会3月定例会一般質問要旨について【別添資料】 (各課)

<別添資料を配布。>

## ○その他

・行事等について (各課)

<各課より行事予定について説明>

・その他

<次回開催日の調整等>

橋爪委員： 市立岡谷病院の天野院長先生の記事を新聞でお見かけしますが、その中で新しく精神科の医療を充実させるというお考えを述べられていました。天野院長には子ども達のための診療、学校の抱えるニーズについて、よりご理解をいただければと思います。何か教育の側から、天野先生若しくは病院へニーズをお伝えする機会があったのでしょうか。そのあたりが今天野先生に学校側のニーズを知っておいていただけると、病院のスタートに向けて準備をしていただけるのかなと思いました。既に児童、思春期は開設していただいています。その辺の充実に向けてそういった動きが取れたらと思いますがいかがでしょう。

吉澤部長： 特にそういう機会は持っていません。どちらかという高齢者、認知症の方を先生としては力を入れたいという意向を持っていらっしゃるようです。

倉田職務代理： センターという精神的なことのケアも立ち上げたいというような内容でしたので、シニアだけではなく、ジュニアもかなと感じましたが、先ほど高橋主幹の説明にあった教育を語る会は、年2回程度の開催目安にということでしたので、そこにこの内容を取り入れてはどうなのかなとも感じました。

草間委員長： 本日子定していた内容は以上となります。これをもちまして、5月の定例教育委員会を終了とします。

終了12時30分

岡谷市教育委員会会議規則第23条により署名する。

平成27年6月5日

署名委員

小野 繁男

署名委員

岩本 博行

調製職員

吉澤 洋人